

恋人の聖地

大賞に「二俣橋」 (美里町)

NPO法人地域活性化支援センター(静岡市)は29日、プロポーズにふさわしい場所「恋人の聖地」として実績を挙げた「恋人の聖地観光交流大賞」に、美里町の「ハートが出来る石橋(二俣橋)」を選んだ。新たな「聖地」認定もあり、県内から球磨村の鍾乳洞「球泉洞」が選ばれた。

球泉洞(球磨村)認定 県内5カ所に

地域の新たな魅力をつくら「聖地」を認定。県内で地域活性化につなげようと、同センターは2006年 阿蘇市の「阿蘇山上の西蔵殿寺奥之院」、水俣市の「恋

路島を臨む親水公園」、南小国町の「平野台高原展望所」も選ばれている。

二俣橋は、橋のアーチと川面に映る光と影がハート形をつくることで、11年に「聖地」に認定。熊本地震からの復旧に努め、多くの観光客を呼び込んで地域活性化に大きく貢献したことが評価され、応募

(松浦裕子)



「恋人の聖地」大賞に選ばれたハート形をつくる二俣橋

2017年11月、美里町



新たに「恋人の聖地」に認定された球泉洞の探検コースにあるハート形の石。2016年11月、球磨村

があった71件の「聖地」から大賞に選ばれた。球磨村の球泉洞は、村森林組合が管理運営する鍾乳洞。総延長約4・8キロの道中にはハート形の石もあり、見つけると幸せになれるといわれている。



恋人の聖地の銘板を受け取る球磨村の高永幸夫・企画振興課長(左から4人目) 東京(球磨村森林組合提供)

(球磨村森林組合提供)